

宮島沼 BioBlitz2018 の手引き

1) 目的

「宮島沼 BioBlitz2018」の目標は「可能な限り多くの生物種を記録する」ことです。
このことを通じて、以下の目的を達成します。

- ・宮島沼及び周辺水田の保全管理の基礎資料とする。
- ・宮島沼及び周辺水田の生態的価値について啓発する。
- ・BioBlitzの有効性を確かめ、モニタリング手法として普及する。

2) データについて

「宮島沼 BioBlitz2018」で得られた生物種に関するデータは、ウェブサイト（ミヤトモ）上で公開するほか、北海道湿地コンソーシアム（日本湿地学会部会）の活動報告として「湿地研究」（日本湿地学会誌）にて一部を公表する予定です。その他、分類群ごとに得られた重要な知見は、データ収集にあたった専門家によって機関誌や学会誌等で公表することを可能とします。ただし、データを公表する際には（SNSを含む）、希少種や地域住民に悪影響が及ばないよう配慮をお願いします。

3) 調査範囲

宮島沼全域及び周辺水田の一部とします。（オレンジ枠線内）



調査範囲以外の私有地（農地）への立ち入りはご遠慮ください。

宮島沼北部へはなるべく少数の車で移動し、農作業等の邪魔にならないよう駐車してください。

ボートを利用する際はライフジャケットをご着用ください。（手漕ぎボートは3艘あります）

4) スケジュール

自由集合・自由解散となっています。

以下のコアタイムには、専門家の指導のもとで、希望する一般参加者と調査が行われます。

08:00～ 小型哺乳類調査

10:00～ 田んぼの生きものの調査

13:00～ 宮島沼の魚類・水生生物調査

14:00～ 宮島沼北部の植物調査

15:00～ ピットフォールトラップ

日没後～ライトトラップ

5) 調査の進め方

1. 生き物を見つけ、写真を撮り、種を特定します。
2. 記録用紙に情報を記入します。
3. ベースキャンプに記録用紙と写真データを提出します。

※ 記録用紙は受付にあります。

※ 標本を採取した場合、写真はないが目視や鳴き声で確認した場合は、その旨記録用紙に記入してください。

※ 写真データは後日メール添付等でお送りいただいても結構です。(なるべく当日が望ましい)

※ 各自の記録は可能な限り iNaturalist のプロジェクト「宮島沼 BioBlitz 2018」にアップロードしてください。

6) ベースキャンプ

【 受 付 】

到着・出発の際にお寄りください。記録用紙と写真は受付に提出してください。

※ 午前中は田んぼに臨時受付を設けます。

【作業コーナー】

生物の同定や記録のための作業スペースです。各種図鑑、観察器具（ルーペや実体顕微鏡）、捕獲用具（たも網や捕虫網）、接写用カメラなどを準備しています。

【展示コーナー】

マップやスケジュール表のほか、記録された生物種と写真を随時掲示します。魚や昆虫を展示できるよう水槽などを準備しています。

【休憩コーナー】

虫よけや救急セットの他、飲み物と軽食を準備しています。イスが限られているため、キャンプ用のチェアをご持参いただくなどしておくつろぎください。

7) 当日の持ち物

- ・ 野外活動に適した服装（長袖、長ズボン、長靴など）と着替え
- ・ スマホとデジカメ
- ・ 調査したい生きものに応じて捕虫網や双眼鏡など
- ・ 飲み物や食べ物

8) 雨天の対応

雨天決行とし、できる限りの調査をしたいと思います。あまりの荒天の場合は中止とし、ウェブサイト（ミヤトモ、FB ページ）でお知らせします。

9) 保険について

参加者全員に適用されるイベント保険に加入していますが、安全には各自でご注意ください。

10) スタッフ・専門家

宮島沼水鳥・湿地センター： 牛山克巳、加藤裕子、柊田悠

ボランティアスタッフ： 秋元美弥子、谷川毅

専門家： 栗林 恵子（北海道水生生物研究所：水生生物）、坂元 直人（株式会社エコテック：魚類）、新庄 久尚（株式会社エコテック：植物）、新田 紀敏（林業試験場：植物）、藤巻 裕蔵（宮島沼の会：鳥類、哺乳類）、富川 徹（宮島沼の会：鳥類）、中尾 稔（旭川医科大学：軟体動物、吸虫類）、佐々木 瑞希（旭川医科大学：吸虫類）、荒木 洋美（株式会社アレフ：田んぼの生きもの）、築田 将一（美唄市：地表徘徊性昆虫）、伴 光哲（株環境指標生物：昆虫）、堀 繁久（北海道博物館：昆虫）、小田桐 亮（昆虫）、岡 良則（昆虫）、八谷 拓真（東海大学：水生昆虫）、椿 洸星（東海大学：甲虫）、近藤 直人（蛾類）、渋谷 裕和（株式会社エコテック：魚類等）

「宮島沼 BioBlitz2018」

主催：宮島沼水鳥・湿地センター、宮島沼の会

後援：北海道湿地コンソーシアム（日本湿地学会部会）

担当：牛山克巳 mwwwc@dune.ocn.ne.jp

宮島沼BioBlitz 記録用紙 2018.7.1

記録者氏名	科名	種名	分類の確実性	場所 google map等で緯度経度を調べるか、だいたいの位置を記載	確認方法			メモ（性・齢など）
					写真	標本	その他	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	
			確実・多分・不確実				目視・鳴き声	

※該当するものに○